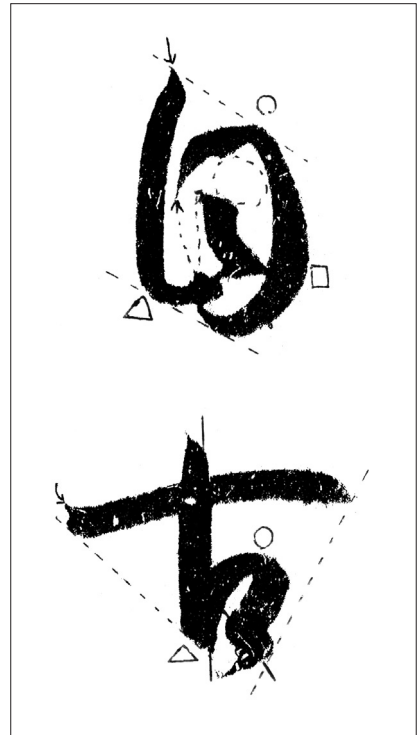


◆半紙一行たて書きに臨書して下さい。出品料430円

書譜 孫過庭



- 1、字句 古
- 2、形式 半紙タテ使用。中央に「自古」と臨書し、左余白に落款「○○臨」と調和を工夫し書き入れる。
- 3、概観 今月から孫過庭の書譜を課題とします。書譜は王羲之の十七帖とともに草書の古典の中でも双璧といわれる代表的なものです。古来から、孫過庭は王羲之の書法をもっともよく受け継いだ人といわれています。唐代においては、孫過庭の草書を「千篇一律（物事が一樣で変化がなく、面白くないこと）」で変化に乏しい」とか「才気があるが、運筆に速すぎるくらいがある」など評されていましたが、北宋以後は草書の典範として学ばれてきました。前回まで学んだ米芾は「唐代の草書中二王（王羲之・王献之）の法を会得している点では、孫過庭の右に出る者はいない」と絶賛しています。
- 4、各字のポイント
  - 自 矢印から鋭く打ち込み左に膨らませる。△で右へ、鋒先を纏めるようにし次画に意連。ここでは裏面にて入筆し、筆を突き引き上げるようにしながら○部で表面とし、右に圧を加え□から筆を一気に引き上げる。この画は書譜の特徴的な運筆。
  - 古 前字を受けように入筆。穏やかに送筆され収筆では軽く抜くように。次画も軽く入筆し中央に押しつけてゆき、収筆に向かっては筆を引き上げる。△では裏面を○で表面にし、終筆は斜め右下に。「口」部が右に寄っている。

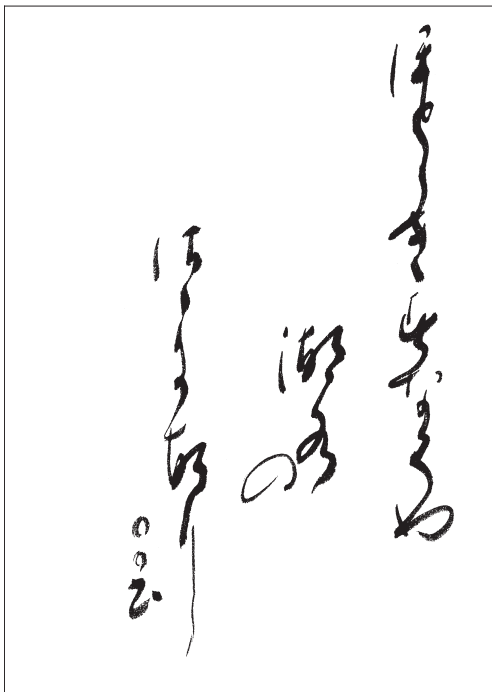
半紙課題(予告) (五月二十二日締切)



平岡華雪先生書 花は対す池中の影(王維)

訳：花は池に影をうつし、(松は風に声を発している。)

平岡華雪先生書 ほととぎす鳴くや湖水のささにこり(丈草)





漢魏有鍾張之絶。晋末称二王之妙。

漢魏に鍾・張の絶有り。晋末に二王の妙を称す。

漢魏の時代には鍾繇と張芝の絶妙な筆跡があり、晋末には、王羲之、王献之の至妙な筆跡が知られている。

※随意部参考（半紙・条幅）としてもご利用下さい。抜粋可。

随意部半紙は無料。随意部条幅は一枚目無料、二枚目から五四〇円。

## 一字書（四月二十二日締切）

### 課題

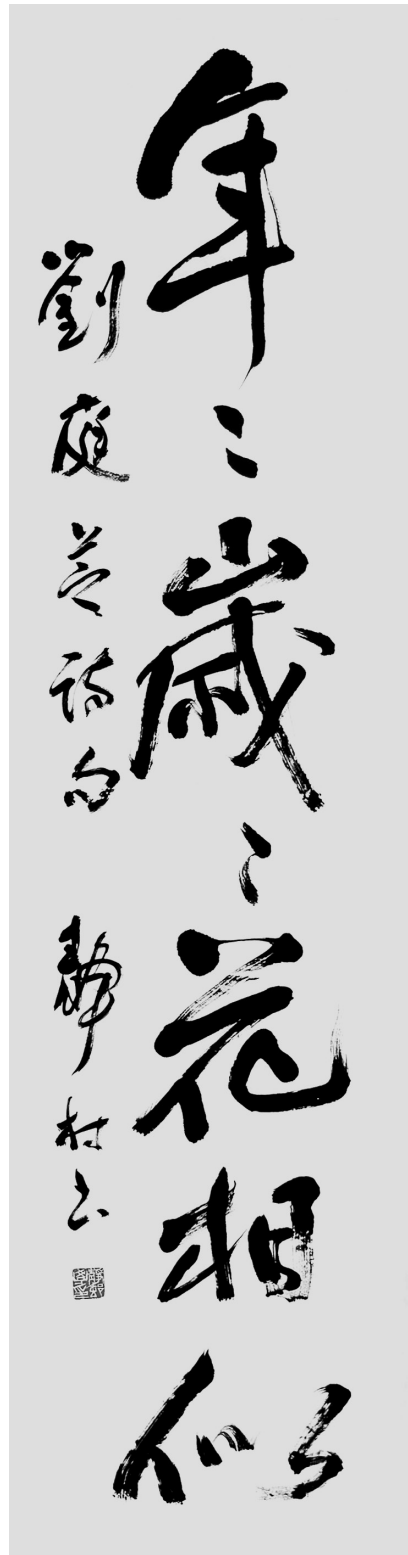
# 觀

- (1) 書体自由
- (2) 半紙タテ ※ヨコは中止
- (3) 落款は余白に調和を工夫し書き入れる
- (4) 出品料 四三〇円
- (5) バーコード券貼付 太枠内の臨昇の隣の空欄に  
一字と記入 段級は無記入

A

鈴木静村先生書

年年歳歳花相似(劉庭芝)  
年年歳歳花相似たり



B

高橋香樹会長書

著名な詩句。「返り点」がなく口誦みつつ快いリズムで連筆。年 第一画やや強調。似 第一画同様黄庭堅拝借。歳 止は「山」と古典に多い。花 墨継ぎ「ト」は点を強く打ち末画へ。蘇軾の手法。相「目」脈絡させ次字へ。落款、作者名を入れ〇〇書。



七文字一行書だが、「年歳」は共に上に同じの意の「三」を使用。「年」は「季」を、「歳」は「歳」を用う。「相」は木簡用筆にて書す。落款は、堂号を入れて「于湖畔艸堂書香樹」と書き、引首印「石韞玉」を押印。一行書など脇が広くあく時は「何時、何所で、何を、誰が書いたか」を適宜に選択することにより落款の幅が広がる。皆さんは堂号の代わりに「劉庭芝詩句〇〇書」と書き入れるのも良いと思います。

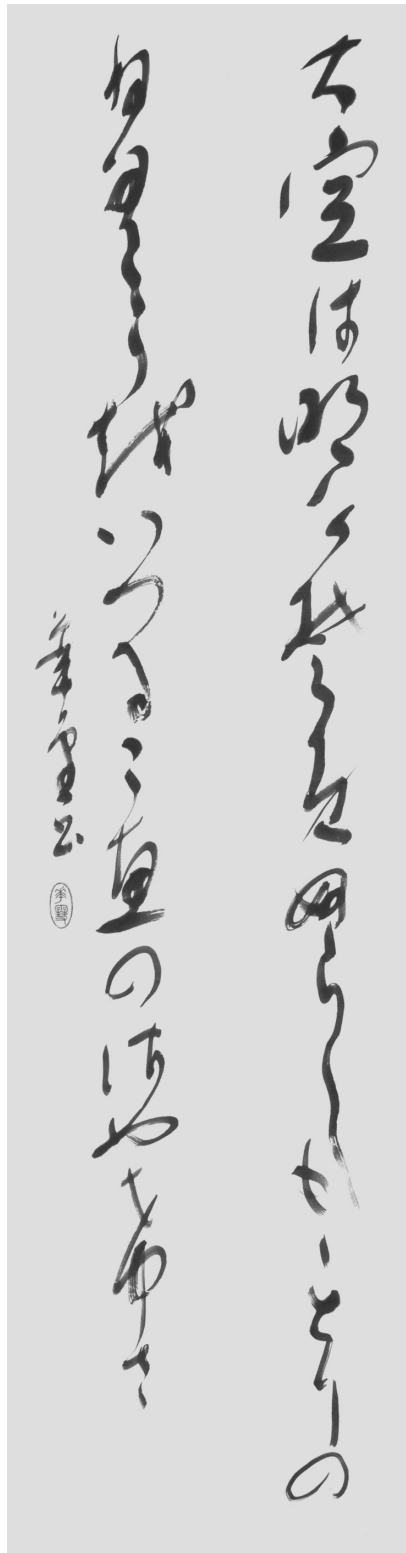
予告 (五月二十二日締切) 水満有時觀下鷺 草深無處不鳴蛙 (陸游)

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条漢を○で囲み(1)と記入する。)
  - ・二枚目からの出品 (バーコード券の条漢を○で囲み( )に何枚目か数字を記入する。出品料540円)

A

平岡華雪先生書

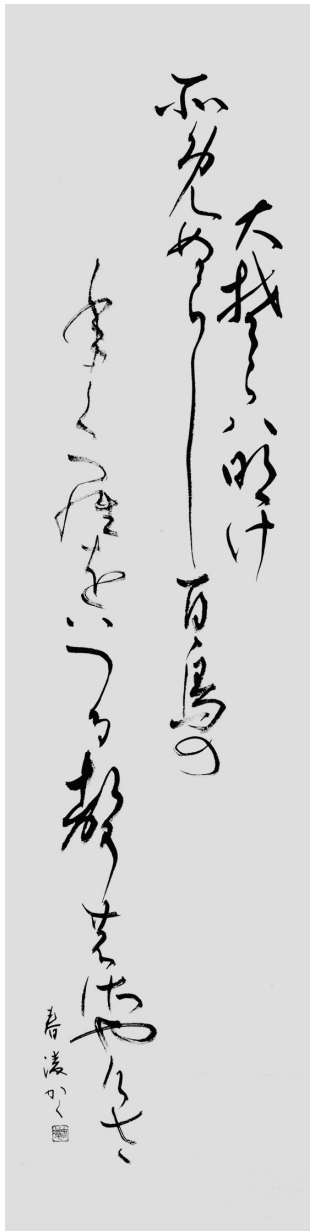
大空は明けそめぬらし百鳥のねぐらをいづる声のさやけさ (愚庵和尚)  
 大空は明介楚免ぬらしも、とりのね具ら越いつるこ恵の佐や希さ



B

武井春凌先生書

大楚ら八明け所免ぬらし百鳥の年久羅をいつる聲農佐や介さ



学び方

平岡先生の作品は二行書きですが、今回三行書きにしました。  
 一行目と二行目は寄せ、三行目との間に余白を意識し、字の大小・疎密・墨の潤渇の対比を心掛けて書きました。  
 一行目、二行目、三行目の墨色を考慮して創作してみてください。

予告 (五月二十二日締切) つつじ咲く昔のかよひぢ春深み日かげをわけていづる山人 (藤原定家)

愚庵和尚 (天田愚庵・一八五四〜一九〇四)  
 磐城平藩士の子として生まれ、明治時代中期に活躍した歌人。戊辰戦争で両親と妹が行方不明になり、行方を探すため全国の旅に出た。道中、清水の次郎長など多くの人々に出会い、友人でもあった正岡子規は、愚庵の影響を受け和歌の革新運動に努めた。この歌は巡礼の途中で高野山に泊った翌朝床の中で、時を飛び立つ鳥の声を聞き詠んだ。

- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点 (バーコード券の条かを○で囲み(1)と記入する。)
  - ・二枚目からの出品 (バーコード券の条かを○で囲み( )に何枚目か数字を記入する。出品料540円)

条幅部 随意参考

笹崎久汀先生書

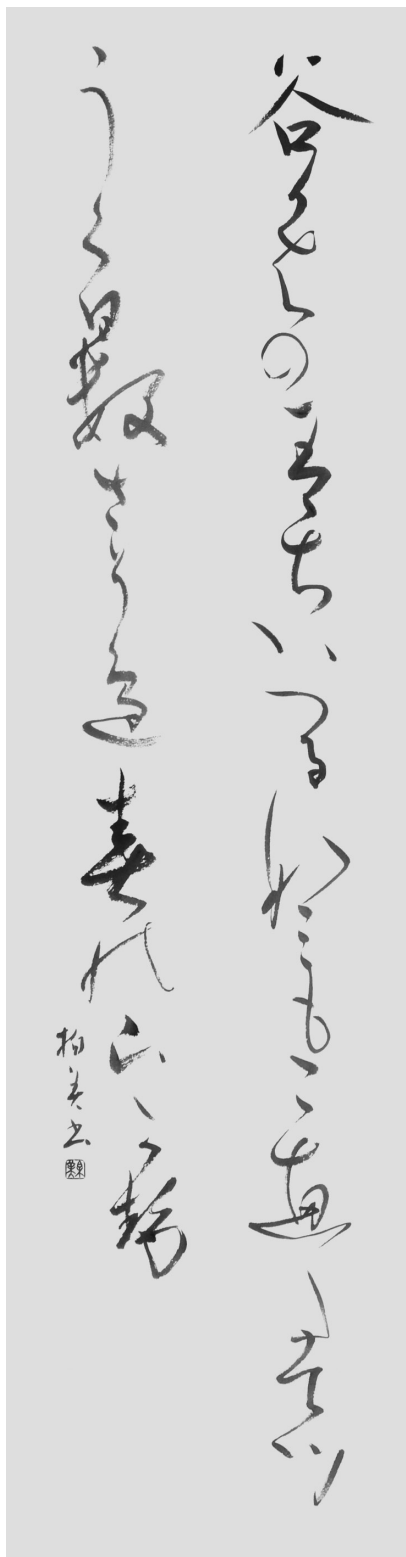
花曾識面香仍好 鳥不知名聲自呼（蘇東坡）  
 花皆て面を識る香仍好く、鳥は名を知らず声自ら呼ぶ。



訳：花は毎年見馴れてあいかわらずよい香りを発し、鳥は名は知らぬが互に鳴きかわしている。

石島柏美先生書

谷河のうちいづる浪もこゑたてつ鶯さそへ春の山風（新古今和歌集 藤原家隆）  
 谷可者の有ちいづる那三もこ恵多て川う久日数さ曾邊春能山可勢



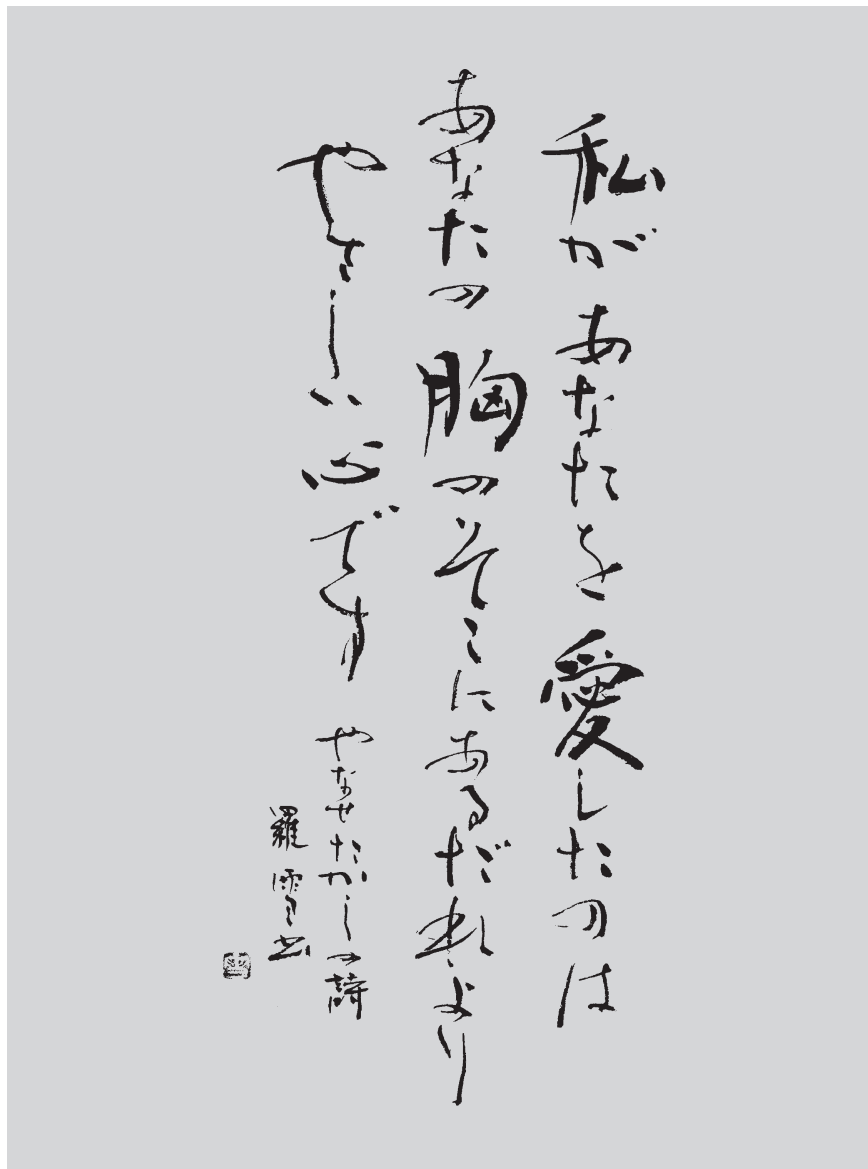
- ◆注意
- ・条幅部の出品は一人一点（バーコード券の条随を○で囲み（1）と記入する。）
  - ・二枚目からの出品（バーコード券の条随を○で囲み（ ）に何枚目か数字を記入する。出品料540円）

杉浦羅雪先生書

私があなを愛したのは あなたの胸のそこにある だれよりやさしい心です

やなせたかし

文字数がやや多くインパクトの強い文章なので、散らさず、文章をそのまま工夫せずに書いて、心に受けた想いを表現してみましよう。



やなせ たかし (本名・柳瀬 嵩) 東京生まれ、高知県出身 一九一九年〜二〇一三年、享年九四才。漫画の代表作として「アンパンマン」、  
「手のひらを太陽に」を作詞し、数多くの後世に残したい魂の名言があります。

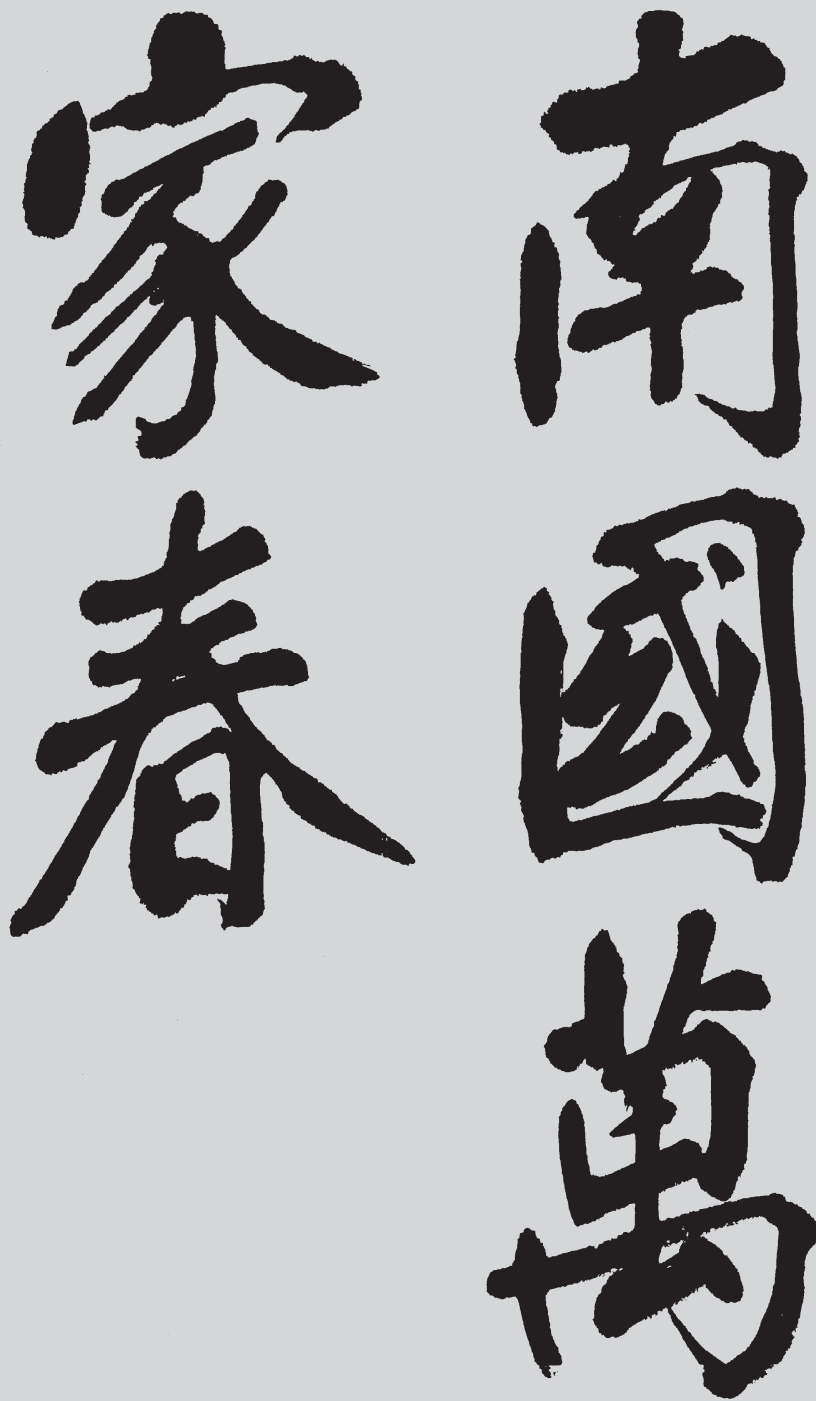
◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。出品料540円。

①バーコード券右空欄に漢かと記入 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新

平岡華雪先生書

南国万家の春

訳：南の国はいずれも春けしきである。



へ「ハネ」について

「南、國、萬、家」には、それぞれ「ハネ」があります。この「ハネ」は次画へとつながりの用筆。筆を立てては先を利かせ、つづける気持ちで運筆のこと。

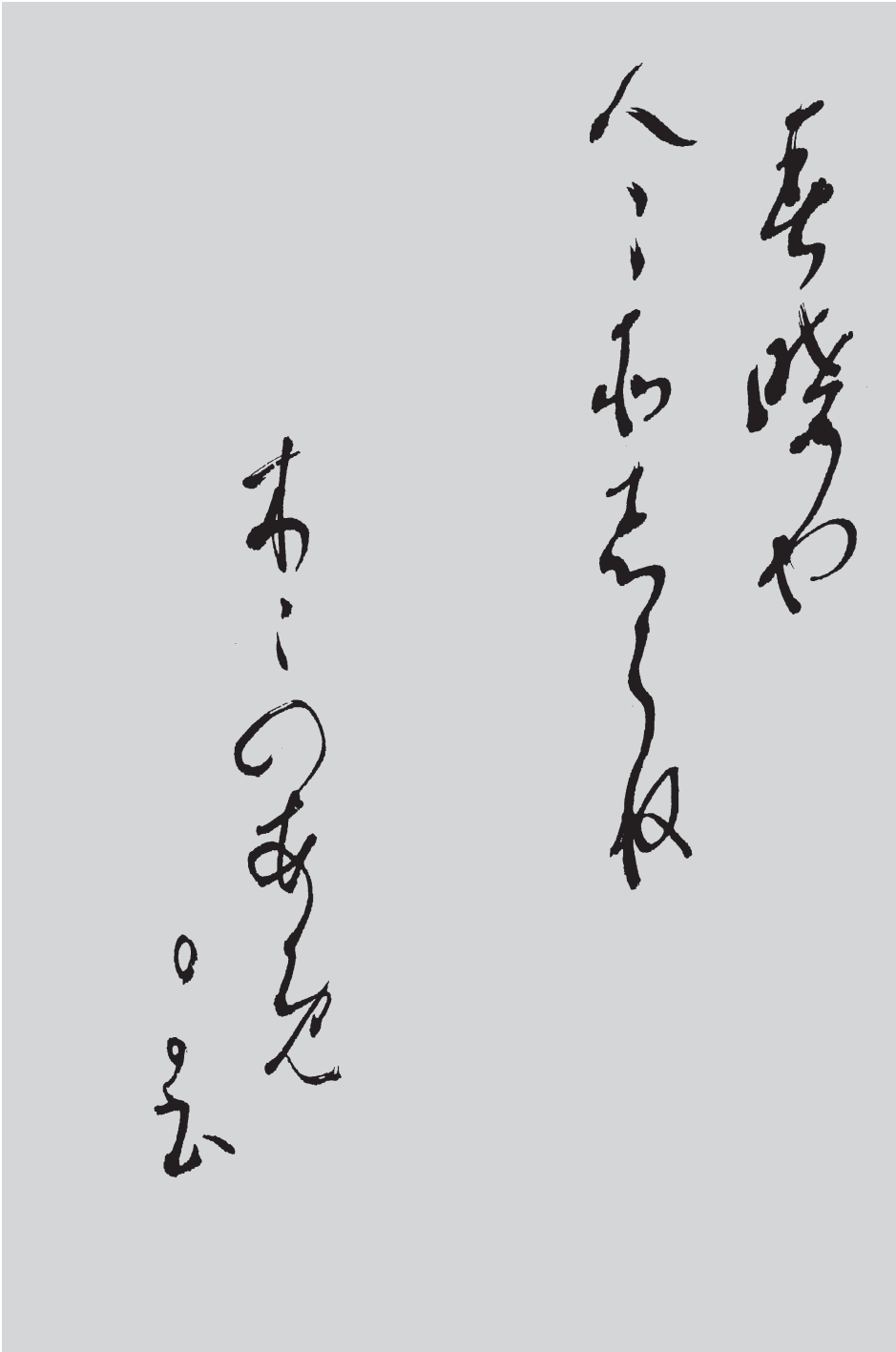


◆注意…はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位)に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は430円。

①漢字部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新会員は無料。

平岡華雪先生書

春暁やひとこそ知らね木々の雨（日野草城）  
 春暁や人ひとこそ志そしらね木々のあ免め



〈一般的な構成〉  
 華雪独特の一筆書きかもしれません。右群二行と左群一行に落款を添えた一般的な散らし。上の句はたっぷりとした筆調に、中の句は漸次渴筆を。「志らね」三字連綿は渴筆でスムーズに。墨継ぎは下の句の初め、この一行は単調になり易いので、注意のこと。大事な点は、落款をどうマッチさせるか。

◆注意…はじめて出品される方は私製の紙（3×4 cm位）に次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。会員は無料、会員外出品料は430円。

- ①かな部 ②支部名または都道府県名 ③氏名または雅号 ④新会員は無料。



内藤香瑠先生書

積水不可極（王維）  
積水極む可からず

積水不可極  
積水不可極  
積水不可極

香瑠之  

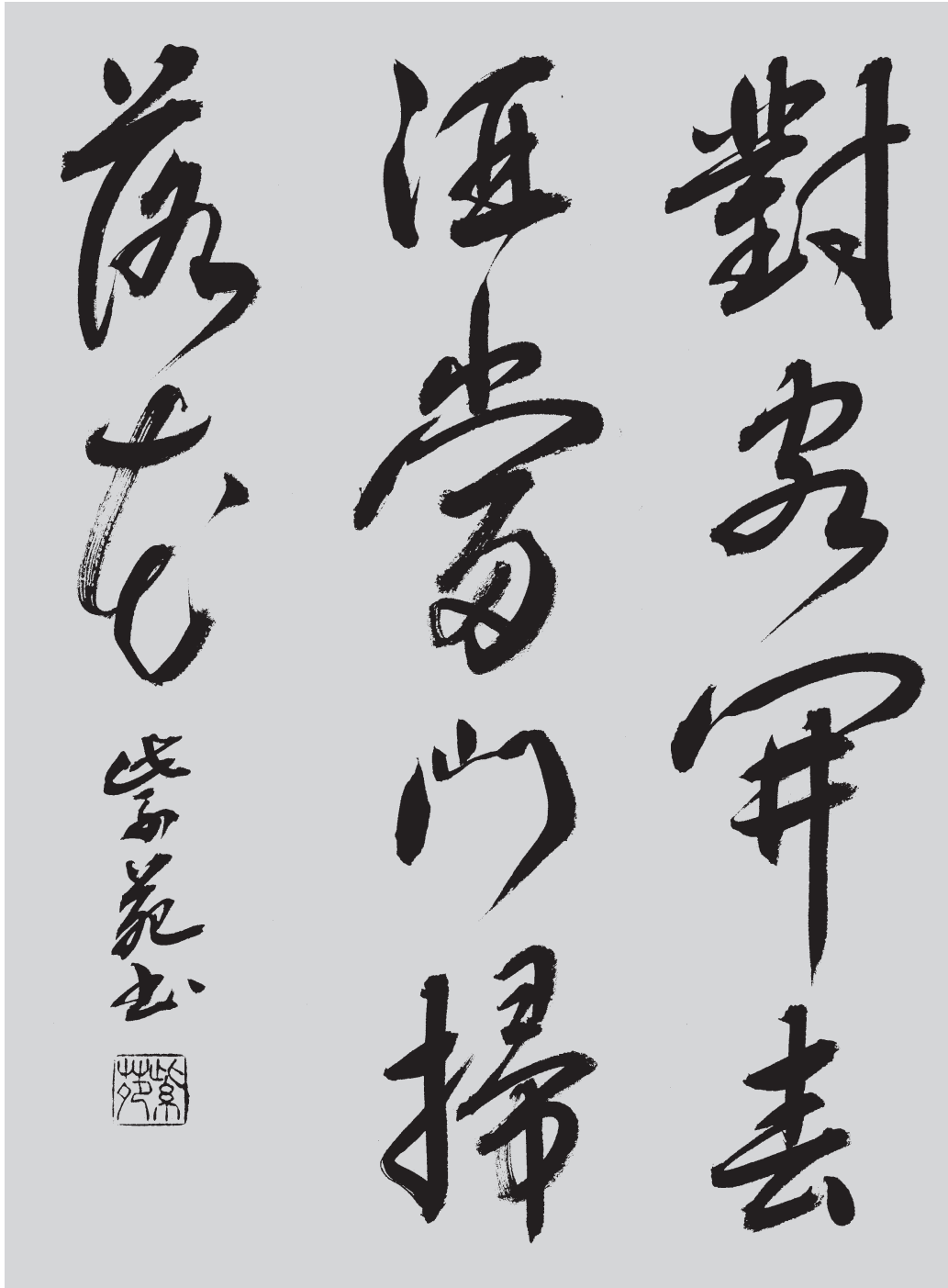

訳：大海の果ては極めようがなく、

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は430円。

随 意 部 参 考

山田紫苑先生書

對客開春酒 當門掃落花（汪廣洋）  
客きやくに對たいし春酒しゅんしゆを開ひらき、門かどに當あたつて落花らつかを掃はらう。



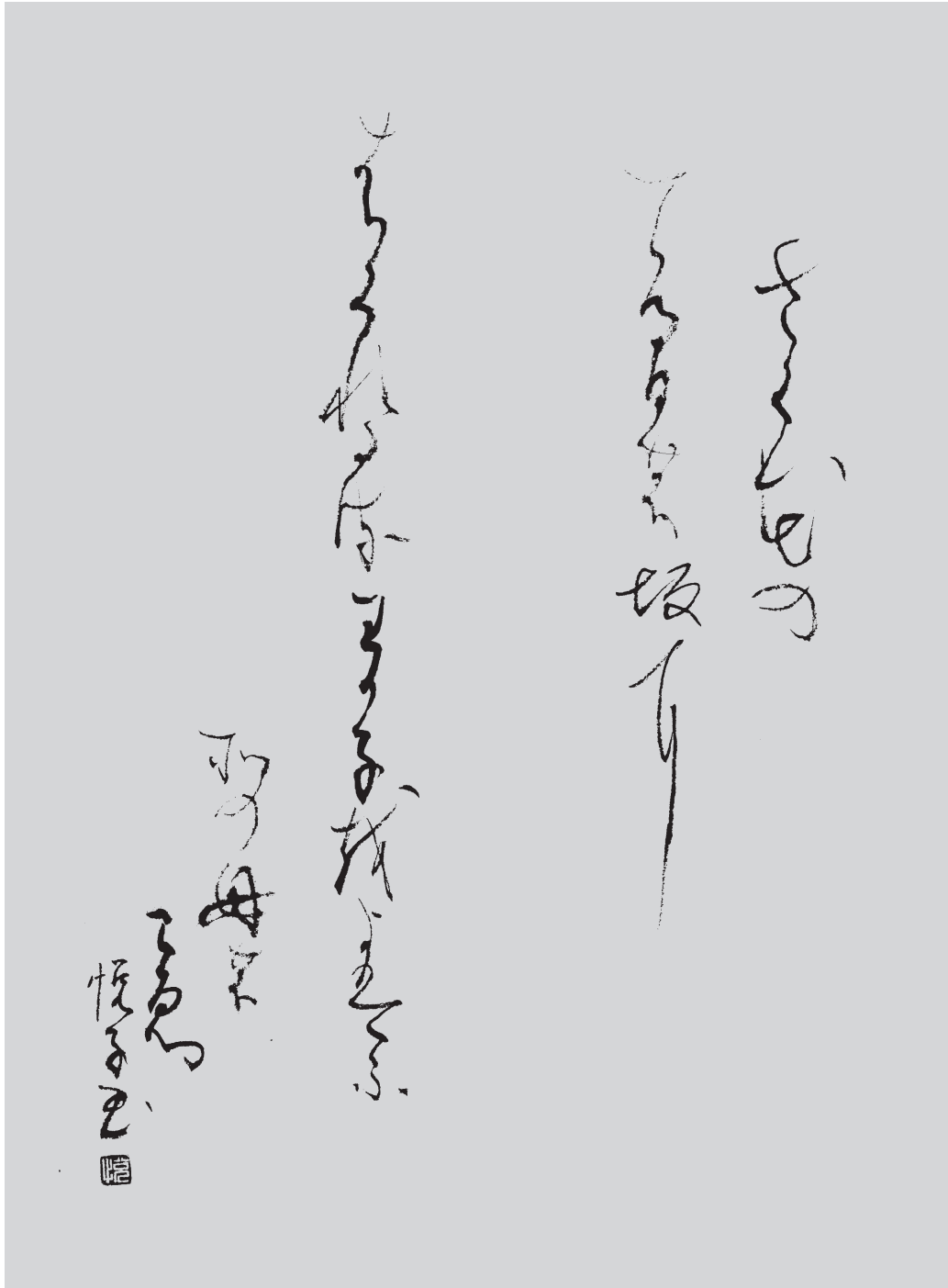
訳：来人に対しては春の酒を酌み、門にては散り布く落花を掃き除く。

1. 随意部参考として出品してください。
2. 会員外の出品料は430円

随 意 部 参 考

長野悦子先生書

咲く花の照る日の坂にはぐれたる吾が子を呼ばふその母のこゑ (太田水穂)  
さくはなのはなをてるひのさかにはぐれたるわがこをよぶそのははのこのゑ



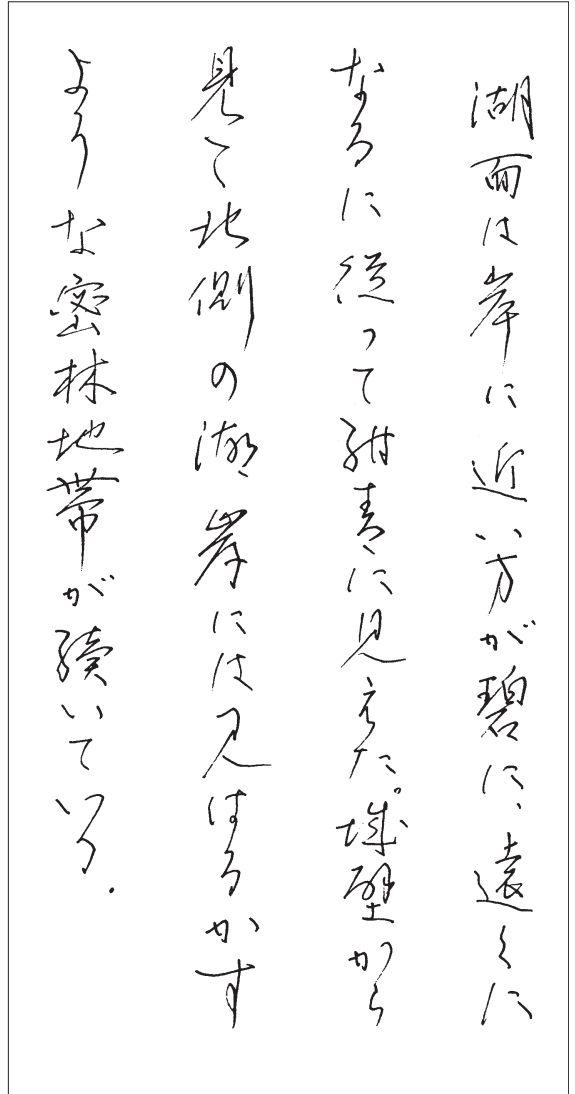
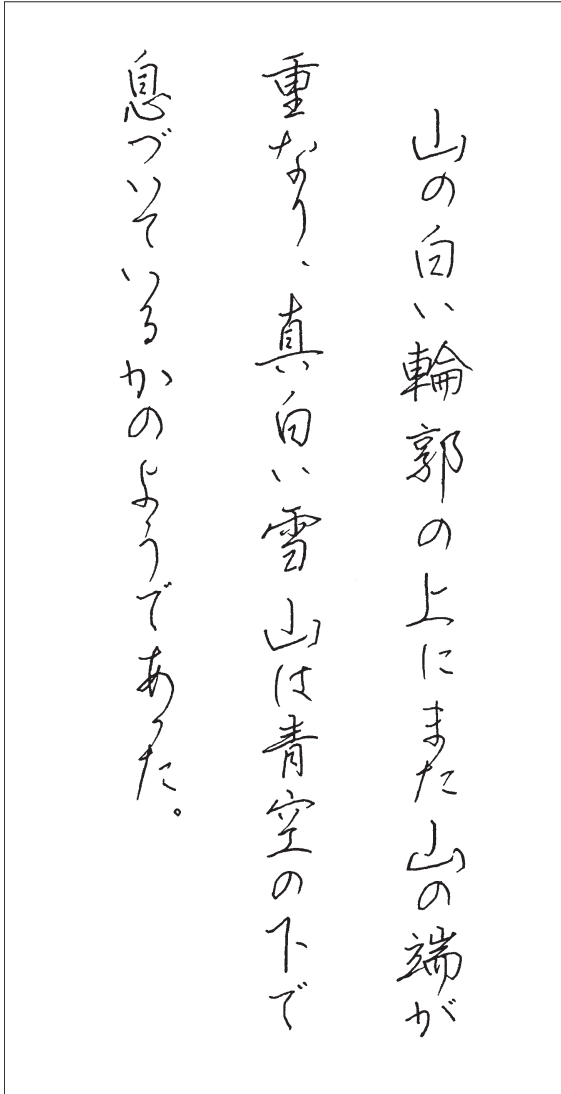
1. 随意部参考として出品してください。 2. 会員外の出品料は430円

川上香蓉先生書

石原春香先生書

課題2 (初段階以下)

課題1 (初段階以上)



課題1 (初段階以上)

湖面は岸に近い方が碧あざに、遠くになるに従って紺青こんじやうに見えた。城壁から見て北側の湖岸には見ゆるかすような密林地帯が続いている。

「楼蘭」 井上 靖

◆注意

- (1) 自分の段級に合った課題を選択。
- (2) ペンまたはボールペン(黒色)を使用のこと。青インクは不可。
- (3) 段級欄は本人が記入(色は黒)はじめて出品される方は私製の紙(3×4 cm位に)次の4項目を記入して作品左下隅に貼って出品して下さい。①硬筆部②支部名または都道府県名③氏名または雅号④新
- (5) 会員は無料・会員外は四三〇円
- (6) 昇試規定は裏表紙を参照の事。

課題2 (初段階以下)

山の白い輪郭の上にまた山の端が重なり、真白い雪山は青空の下で息づいているかのようであった。

「浅間」 立松和平